

えっせんす

第9号

1996.10



社団法人 千葉県緑化推進委員会

FOREST STORY

森林のはなし

PART 4

勝浦の森と

地球がSOSを出している

緑が、私たち人間や地球にとって、とても大切な役割を果たしていることは、もう良く知られていることです。

ところが、酸性雨による森林の減退や、無計画な森林の伐採などで、世界の緑は毎年1,700万haというペースで減少し、砂漠化が進んでいるといわれています。1,700万haといえば、なんと、日本の面積のおよそ半分にあたる広さです。また、最近クローズアップされている地球の温暖化現象の原因は、温室効果のためだといわれています。この温室効果は、人間が石炭や石油をたくさん使い始め、二酸化炭素の量が急激に増えたことによるものなのです。二酸化炭素を、光合成によって固定化することのできる緑が、急激に減少しているのですから、事態はますます悪化するばかりです。

このままでは、2030年には地球全体の平均気温が、さらに1.5~4.5度も上昇してしまうと推測されています。気温の上昇は、地球にいろいろな悪影響を及ぼします。地球は今、私たちにSOSを送っている状態なのです。美しい星、地球であるために、また、たくさんの生命体が命を育む地球であり続けるためには、今すぐに、何か手を打たなければならないのです。

新しい人工衛星の名前は「みどり」

そんな状況の中、一つのビッグニュースが飛び込んできました。オゾン層の破壊、温暖化など、深刻化する地球環境を監視・観測する地球観測衛星「ADEOS(アデオス)」が、8月17日、宇宙開発事業団初の日本・アメリカ・フランスによる国際協力衛星として打ち上げられ、無事軌道に乗ったのです。

打ち上げ成功後、「ADEOS」は「みどり」と命名されました。インターネットと電子メールで一般募集した結果、第1位になった名前です。「ADEOS」の観測するデータを地球の環境保全に役立て、地球上の緑を守り続けたいという願いが込められているのだそうです。たくさんの人々が地球環境や緑に関心を持ち、期待を寄せているという表れではないでしょうか。

長い間、地球の環境を支えてきた森や野原の緑と同じように、「みどり」はこれから宇宙から地球環境を見守り、支えてくれるのです。

宇宙には大自然がふさわしい

ところで「みどり」は、上空800km以上の軌道を、101分の周期で地球を回り続けています。しかも、太陽電池だけで動いていますから、送ってくる電波といってもわずか2~3ワット程度。そんな、はるかな宇宙から、弱い電波で届くデータをきちんとキャッチしたり、位置や姿勢を維持管理するのが「追跡管制所」です。

現在動いている日本の人工衛星は10個程で、これらすべての人工衛星を、追跡管制所は追跡・管制しているのです。そしてその仕事を可能にする場所としては、回りに視界を遮るものがなく、民家や変電所といった障害となる電波を発生するものもない、人里離れた緑の多い、豊かな自然の中が良いのだそうです。広大な宇宙の人工衛星を追跡・管制するには、やはり“緑”豊かな大自然の地がふさわしいというわけです。



▲直径18mもあるUSB(F)-1/136MHz帯送受信アンテナ。勝浦追跡管制所にある稼働中の2機のパラボラアンテナのうち1機で、おもに中高度衛星(同回衛星)との送受信に使われている



◀お話しをしてくれた、宇宙開発事業団追跡管制部勝浦追跡管制所所長の忽清谷 基さん

▶勝浦追跡管制所内の展示室。実物大の人工衛星が展示されているほか、静止衛星「ひまわり」の生の画像などが見られる



宇宙との関係



▲8月17日に打ち上げ成功した事業団初の国際協力衛星「みどり」。私たちの大切な地球環境を見守る

◀勝浦の森に建つ勝浦追跡管制所。18m、13mといった巨大なパラボラアンテナが点在する。この見事な緑の森が地球環境の保全に役立っているのである

① 広帯域アンテナ ② USB (F)-1/136MHz帯送受信アンテナ ③ USB (F)-2送受信アンテナ



▲勝浦追跡管制所で追跡管制運用業務を行うスタッフたち

千葉の緑が地球の緑を守る

千葉県の森林面積は県土のおよそ3分の1。比較的にたくさんの緑を持つことは、私たち県民の誇りです。長い間、守り育てられた豊かな千葉県の自然、そして緑があったからこそ、広大な宇宙とコンタクトを取るという意義深い仕事が勝浦で遂行されることになったのです。千葉の“緑”はこんな意外な方面でも活躍しているのです。

こうしている間にも、人工衛星「みどり」は着々と貴重なデータを送り続けています。そして、やがてそれが地球の自然・環境保全に役立てられるのです。勝浦の、そして千葉県の豊かな自然や緑は、やがて地球の健全な自然環境づくりに結び付いてゆくにちがいないと思います。勝浦の森にある追跡管制所と人工衛星との電波の交信が、私たちの地球の未来を担っているのです。

千葉県の緑って、えらい！ 私たちの宝“緑”を、これからもずっと大切にしたいものですね。

▼広帯域アンテナとアンテナ操作室。直径18mのパラボラを実際に操作し、動かすことができる。パラボラの操作が体験できるのは、全国でも種子島と勝浦だけ

広帯域アンテナと展示室は月曜～金曜日(午前10時～午後4時、祝祭日を除く)に見学体験できる。要予約(☎0470-73-0654)



写真提供/宇宙開発事業団

宇宙と勝浦の関係

その追跡管制所の一つが、千葉県の勝浦市にあるというではありませんか。勝浦のほかに、種子島、沖縄、スウェーデン・キルナにもあり(確かにどこも豊かな自然が思い浮かべられるところばかりですね)、筑波にある中央追跡管制所を中核局として、4局との間で追跡管制網を構成し、昼夜を通して人工衛星の追跡管制を行っているのです。正式名称は、宇宙開発事業団勝浦追跡管制所。この辺りでは最も高い、海拔180mの花立山の上に建っています。南には太平洋の大海原が広がり、それ以外の方向には緑の丘が連なるだけ。視界を遮るものは全くありません。見晴らしの良さやその澄んだ空気は、追跡管制所には絶好の立地条件だったのでしょうか。加えて、初期の人工衛星を追跡・管制できる諸条件をもクリアした、数少ない場所が、この地だったのです。

千葉の散歩道

しおかぜ緑道

(浦安市)

水と緑が織りなす オアシス

「しおかぜ緑道は」、浦安市堀江1丁目から富士見3丁目の間に作られた、長さ1.8kmの散歩路です。ここは以前、排水路だったのですが、都市化が急激に進んだために、環境、安全などを考え、また、地域のオアシスとしての緑道として整備されたのです。

緑道の幅員はおよそ10mで、全体が6つに分けられ、それぞれ「水の一生」(第1工区)、「水辺のやすらぎ」(第2工区)、「小川の里」(第3工区)、「山あいの里」(第4工区)、「川端の路」(第5工区)、「なつかしの里」(第6工区)といったテーマでデザインされています。

そして、それぞれのテーマにあった遊具やモニュメントが配置され、子供たちがのびのび遊べるようになっています。たとえば、「水の一生」エリアには大きな船の遊具とピラミッドのモニュメント。「山あいの里」には滝や吊り橋、あすまやなどといった具合に。また、ところどころに、パーゴラや茅葺き屋根の農家などといった休憩ゾーンもありますので、大人もゆっくりとした気分になれる。さらに、そうした施設に加え、春は桜、初夏にはソトツジや若葉、秋には錦に燃える紅葉と、四季折々の自然の美しさも見られます。クロマツなどの高木からサツキなどの低木まで合わせると、その数は全部で1万4,200本以上。ほかにもシバザクラやコーライシバなどが植えられていますから、なるほど「緑道」といわれるわけですね。

きょうはお天気いいな、と思ったら、ぜひ出かけてみてください。

■交通 / J R京葉線新浦安駅から徒歩10分

地下鉄東西線浦安駅から徒歩15分

■浦安市公園緑地課 ☎0473(51)1111



キノコと森の交友関係

「そもそも、植物が水中から地上に上がったのは菌のおかげなんじゃよ」と、F博士のキノコ談義は4億年前にさかのぼってスタートしました。ココは、生きたキノコや標本、文献に囲まれた、何やら森のような研究室。「キノコなどの菌はその場を動かんで、酵素を出して周りを溶かして食物をとっておる。そのために、網の目状に広がりモノを包むという、吸収に適した体を作ったんじゃ。そして、キノコの菌糸と樹木の細根が結びついて“菌根”という装置を作り出したんじゃ。樹木はキノコから水分や無機物をもらい、キノコは樹木から有機物をもらう。つまり、キノコは樹木と友好関係を結んだのじゃよ。樹木だけではなく、約8割の植物も菌根を作っておる。話は最初に戻るが、植物が地上に上がった時、激しい乾燥や寒さから根を守ったのが、この菌根なのじゃ。そして、この菌根を作る菌が地上に出てキノコになるわけじゃな。キノコが採れなくなるということは、一緒に生きていく菌がいなくなることで、樹木が弱っている証拠。逆に、キノコが採れる森は元気なわけで、つまり、キノコは森のバロメーターというわけじゃ。分かったかぬ」。



オチユラリストになろう!

PART2

キノコは森の元気のバロメーター
ジメジメしている場所に好んで生える。枯れて腐った木に生える。キレイ! という言葉には縁がない。と、見た目ではあまり人気があるといえないキノコ、でも、ご存知でしたか? 森の元気はキノコが作っていることを…。今回は、知る人ぞ知る、キノコ博士・吹春俊光さんに「お話しいただき、その秘のたるキノコのナリに迫ります」。

あ、危い! 毒キノコのウソ

「色が派手なキノコは毒がある…などと言われておるが、それはウソじゃ。他にもタテにさけるキノコは食べられるとか、ナスと一緒に煮たり、油でいためると毒が消えるとか、間違った伝承例が多い。毒キノコは素人には見分けがつかんと思っていただろうが無難じゃな。強いて言えば、毒キノコの方が種類は少ないんで、覚えておくのも便利じゃ。ただし、食べられるキノコでも、体調の善し悪しで腹をこわしたりするから、私は勧めんがのう」。

キノコとなると止どまることをしらないF博士のキノコ談義、キノコの大切さが分かったら、森の楽しみ方がまた一つ増えますね。



やっぱり、あった! モグラの巣を掘り当てて喜びの声

F博士のリュックの中身

(キノコ採集グッズ)

ナイフ、ハサミ、ピンセット、キノコ固態、紙袋、新聞紙は必需品。特に、採ったキノコは土を落とし、蒸れないように、種類ごとに紙袋に入れる。紙袋がないときはキャンディを包む要領で新聞紙の両端をねじって包む。



F博士の正体は…

本当は若くて、ユーモアたっぷりの吹春俊光さんは、1959年福岡県生まれ。京都大学農学部卒。農学博士。現在、千葉県立中央博物館

学芸部植物科学技研究員。※キノコの珍種を見つけたら連絡を…。



アミヒカリタケ
発光性の熱帯性菌で、カサやヒダが青白く光る。千葉県が北限



モグラノセツンタケ(ナガエノスギタケ)
なぜモグラの巣から発生するのが未だにナゾ…?



ニオウシメジ
ニオウは仁王の意味で、一株の重さが20kgを越える。中央博物館までトラックで運んだほど



ドクツルタケ
ヨーロッパで「殺しの天使」と呼ばれるほど猛毒。1本で致死量といわれている



テングタケ
地味な色なのに毒性が強い。カサに粒点があるが、すっかり落ちていく時もあるのでご用心



タマゴタケ
食用でしかも美味。色のあざやかなキノコは毒である…この反証

探してみよう! 不思議なキノコ

「ところで、日本のキノコは名前が知られているもので約3,000種。未知のものを含めると1万種あるといわれておるが、千葉県の特徴は、温暖な気候のおかげで熱帯地方のキノコが多い。アミヒカリタケ、ヤコウタケといった光るキノコもあるんじゃよ。私の師匠・相良直彦大博士が長年探し続けておるモグラノセツンタケというのもあるんじゃが、これは名前の通り、モグラの巣から少し離れた、今は使われていない古いモグラの棲所から発生するキノコなんじゃ。奇妙じゃろう。調べていくと不思議なキノコがたくさんある。どうじゃね。探してみんかぬ」。

緑

自

慢

校庭の隅から立ち登る白い煙。県立松戸六実高等学校(生徒数1,058人)の「六実炭」クラブの生徒たち(現在男子5人、女子2人)が、渡部寛仁先生の指導の元で炭焼きに取り組んでいるからなのです。

そもそも、同校に必修クラブ「六実炭」が誕生したのは、平成4年の春。「野外科理研究」クラブでサンマを炭で焼いたのが発端。県立君津農林高校の炭焼き開放講座に参加し、渡部先生は炭の魅力に取り付けられてしまいます。早速、校庭に穴を掘り炭焼き窯を完成。



ところが、4K(きつい、きたない、きげん、くさい)の世界に部員は0。1人で炭を焼く日々が続きます。そんな先生の姿に感動したのか、はたまた千葉テレビの取材、放映があったからか、部員が集まってきました。

ところで、炭の材料は大半が梨の枝。松や杉、竹なども使いますが、伐採されて無用となったものを貰い、昨年は1回で120kgほどの炭を5回も焼きました。完成した炭は毎回、バーベキューで活用。また、学校行事や保護者会行事などで人気です。炭焼き窯

の隣で作る、煙製タクアン「いぶり学校」とともに大活躍しています。さらに、梨の木の根元に炭を施し、梨の糖度を2倍にすることの実用化も目指しています。

でも、すぐに完成品ができるようになったわけではありません。原木が燃え尽きてしまったり、煙突の長さが足りず周辺の住宅街に煙が充満して大騒ぎになったり、試行錯誤の連続だったようです。だからこそ、生徒たちには貴重な体験。汗を流して分かる労働の大変さ、成功という目標にむかって団結し、達成できた時の喜びや感動を共有し合うことができるのです。そして、渡部先生のコンセプトでもある「学校は本来、楽しいところだ!」を実感し、自然体で生きることを味わっています。成功すれば「六実炭」、失敗すれば「六実灰」なのです。

さて、同校では昨年に続き、一般市民参加の開放講座を開催。題して「清流ルネッサンス」。炭焼きはもちろんのこと、炭を使って手賀沼流域の上大津川を浄化しようというもの。水質検査には、理科部の生徒と顧問の田中晃二先生、松戸市公害研究所の方々も協力。しかも文部省の国庫補助事業に認定され、30万円の補助金が付きました。確かに、水中のCODが下がるなど手応えは十分。炭を通してのネットワークも順調に広がっているようです。

この本...
オススメします。

おいしいきのこ100選
高木 国保 著



世界に数千種もあるといわれているきのこ。シイタケ、シメジ、マッシュルームなどのほかに、自然に発生するきのこの中にも美味なものがあるのをご存知ですか。この本は、きのこの発生する特徴や採り方、料理、保存方法が解る「ひと味違ったきのこ事典」です。ただし、毒きのここと間違えないようご用心。
廣済堂出版 定価2,400円(本体2,330円)

森の木の100不思議
日本林業技術協会 編



知っていますか? ナンジャモンジャの木の正体! 奇想天外という名前のもあるんです。文字どおり、不思議に満ちた樹木のあれこれ100話を集めた本です。ほかにも、カエデはニューハーフ? 木はダイエットできるか? 節操のないフジの話、トチノ木の親心...など、ほら、読んでみたくなりましたでしょう?
東京書籍 定価1,200円(本体1,165円)

※抽選で左記の本を、各2名の方々にプレゼントします。ハガキに希望の書名、住所、氏名、年齢、電話番号を明記の上、(社)千葉県緑化推進委員会「プレゼント」係へご応募ください。また、グリーンえっせんすをどこでご覧になったか、ご意見、要望もお書き添えください。宛て先は8ページの右下参照。締め切りは11月30日(当日消印有効)。当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。

「みどり通信」
マイシャッターチャンス



野田市・青島 尚祐さん(64)
「雪ボタン」

仕事の関係で、野田市の清水公園の四季を撮り続けています。毎年1月10日頃から下旬頃まで、全乗院の庭の雪ボタンにワラ囲いをします。その時期に雪が降り積もれば、1年に1回あるかないかのシャッターチャンス。県内でも、風情のある雪ボタンを撮ることができます。

'95年1月 野田市清水公園にて撮影

県内の緑(自然)をテーマに、皆様が撮影した写真を募集中。撮影日時、場所、コメントを書き添えて、「マイシャッターチャンス」係へ、

掲載された方にはオリジナルテレフォンカードをさしあげます。



企業の中の緑

日本電気㈱ 我孫子事業場
(我孫子市)

巾20mの緑地帯が約31万5,000平方mの広大な敷地を取り囲んでいます。昭和57年、利根川のほとりに誕生した、ここはNEC我孫子事業場。デジタル電子技術を初めて通信に取り入れ、デジタル電子交換機、ファクシミリ、電話ターミナル、伝送装置などの技術を提供する、最先端のエレクトロニクスの事業場です。



敷地内には、昔の利根川の蛇行の跡を止めた4つの池を抱え込む6万6,500平方mの緑地が広がります。マテバシイ、モッコク、シラカシなどの高木と、キンモクセイ、サンゴジュなどの中木が約60種類1万1,000本、ツツジ、クチナシなどの低木は約20種類3,800平方m。14年を経た現在、緑のオアシスを作り出しています。「もともと湿地だった所。根腐れなどで枯れないように、樹木は苗から大切に育てました」と、工務部の宮下進部長。正面玄関を中心に手入れが行届いていますが、除草剤をまったく使用しないのがルール。「地球にやさしく、地域とともに」がコンセプトになっているからです。「地元の業者に委託しての管理ですが、すべて、樹木や芝のコンディションベースで行っています」と、施設管理センターの西村博文主任。さらにソフトボール場が1面、ラグビー場が1面、テニスコートが6面と、ジョギングコース、20台の自転車を常設してのサイクリングコース、健康器具を配置したりと、従業員6,300人のスポーツ、健康面での気配りもばっちり。地域にももちろん開放。10月は町内会の運動会や、我孫子市少年サッカーの試合に開放したり、テニスコートは近隣の主婦に人気です。春はお花見、7月は出店を出動させての納涼祭。地域の方々とのコミ

ュニケーションの場としても、大いに活用されています。

さて、池の周辺は正面とは別世界。昔の台地や池をそのまま利用し、自然のままに残されているのが感動的です。シダレヤナギが縁取る池にはコイが群れ、毎年カルガモの雛が巣立っていきます。また、草にはヨシキリが巣を作ります。「その時期は草刈るのもストップ。巣立ってからにしています」と、西村さん。芝地ではヒバリも卵を抱えます。「巣を中心に、50m四方は芝刈りも後回しですよ」と、工務部の小林誠課長。皆さんの暖かいまなざしを感じます。このほかにも、つがいの山鳥、シラサギ、イタチ、野ウサギやタヌキの親子も住み着いているとか…

「将来は“森の中にあるハイテク事業場”を目指しています」と一同の言葉。そして笑顔。自然を守り大切に思う気持ちに触れて、人と自然が共存するホットな未来図を思い描きました。



森林・緑化基金へご寄附ありがとうございました。

リサイクルアクト
 ㈱千葉銀行 チャリティイバザー
 ㈱東武百貨店 船橋店・ドンダリバッグ募金箱
 中村 圭一
 グリーンリンクキャンプ・参加者
 7年度第3回県民参加のみどりづくり・参加者
 日本信販㈱グリーンナリーカード
 千葉県林業研究会
 千葉県農林部 みどり推進室・募金箱
 武井 良彦
 社倫理研究所千葉県倫理法人会
 金子 惣一
 信和造園土木㈱
 総武造園土木㈱
 林福芝緑化
 ㈱東城園
 加茂造園㈱
 株共栄園緑化土木
 西マスヤ
 京葉緑化工事㈱
 橋本屋造園㈱
 ㈱山田緑地建設
 藤木園緑化土木㈱
 ㈱六三四造園
 ㈱谷中造園
 千葉営林署
 ㈱和ビジネス㈱
 ㈱加瀬造園
 ㈱府馬造園土木
 吉野造園㈱
 ㈱石橋造園土木
 東正造園土木㈱
 ㈱京葉園
 グリーンインテリア㈱
 河崎造園土木㈱
 大多喜県民の森・募金箱
 海匠地域農林業まつり・来場者
 ※寄附者総数37
 ※平成8年1月から6月まで。順不同、敬称は略させていただきます。

千葉県緑化基金にご協力をお願いします

今年の夏も、千葉県は水不足のために給水制限の措置が取られました。ところで、みどり（森林）は、水源のかん養に大きな役割を果たしていることをご存知でしょうか。そうなのです。みどりは自然のサイクルに必要不可欠なものなのです。また、みどりは土壌の保全、大気の浄化や騒音の防止など、私たちに計り知れない恩恵をもたらしてものです。本委員会では、みどりあふれ、住みよい郷土・千葉を未来へ引き継ぐために、現在「千葉県緑化基金」の造成を進めております。

環境緑化や森林づくりの必要性をご理解いただき、皆様のご協力をいただけますよう、よろしくお願いいたします。

名称	目標額	実績額
緑化基金	200,000千円	174,549千円

(実績は平成8年9月1日現在)

なお、基金の運用益（利息）は、緑あふれ潤いある環境づくりをめざし、学校・公園・社会福祉施設等の公共施設の緑化や森林の保全などに使われています。また、寄附金には、法人税・所得税の優遇措置が受けられます。詳しくは、本委員会までお問い合わせください。

☎043(225)3181

森林浴のつどい参加者募集

毎年、新緑の頃に実施される森林浴のつどいですが、今年は「秋の森林浴」を企画してみました。赤や黄色に色づきはじめた木の葉や、さまざまな木の実、そしてかわいい顔をのぞかせるキノコたち…。春とはまた一味違った発見がありそうです。ガイドの先生たちも同行し、楽しい説明をしてくださる予定です。皆様のご参加をお待ちしております。

- 日 時 10月26日(土)
- 場 所 富津市・鬼沼山コース
約6Km(健脚向き)
*現地集合・解散
- 募集人数 50名
- 参加費 大人・子供とも一人500円
(傷害保険料・参加者資料等)
- 申し込み方法 封筒にて、住所、氏名、年齢、電話番号を明記したものと、80円切手を貼った返信用封筒(ご自身の住所、氏名を記入してください)を必ず同封し、本委員会「森林浴係」へお申し込みください。10月15日(水)締切り。当日酒類有効。申し込み多数の場合は、抽選といたします。

秋季・緑の募金のお願い

緑の募金法の制定を受け、「緑の募金」は春季(2月～5月)と秋季(9月～10月)の年2回の募金期間を設けて実施しております。

春季におきましては県民の皆様、また県内の企業、団体、官公庁など各方面からの多大なるご支援により、多額の募金が寄せられました。

秋季「緑の募金」におきましても、皆様からのご協力をいただけますよう、お願いいたします。

お寄せいただいた募金は、県下各地での植樹や苗木配布、緑化思想の普及・啓発などに使われ、ふるさとのみどりづくりに重要な役割を果たしています。秋季「緑の募金」へのご協力のお申し出など、詳しい問い合わせは本委員会まで。

☎043(225)3181



●季節の花 ホトトギス●

多年性草本で草丈は、60～90cmぐらい。8月～10月、葉の付け根に2～3個ずつ、白色に紫色の斑点のあるユリに似た小花を咲かせる。ホトトギスという名前は、鳥のホトトギスの胸毛の模様とこの花の斑紋が似ているためについたもの。

野の庭に
山が匂ひ 来時鳥草
前田正治
写真提供/吉野儀

表紙の絵

表紙の作品は、平成7年度国土緑化運動ポスター展西コンクールにおいて、小学校低学年の部で千葉県知事賞を受賞した、野田市立南部小学校3年・山田聖子さんの作品です。



グリーンえっせんす 第9号

1996年10月1日発行
発行/ (社)千葉県緑化推進委員会
〒260 千葉市中央区長洲1-9-22 森林会館
TEL 043(225)3181 FAX 043(225)3255
編集/凸版印刷(株) TEL 043(245)7071

この広報紙は、再生紙を使用しています。